

基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 令和 2 年 3 月 19 日

設置・運営主体	春日部市		
設置主体	春日部市		
経営主体	春日部市		
事業所名 (施設名)	春日部市立第4保育所	種別	保育所
所在地	〒 344-0033 埼玉県春日部市備後西1丁目13番地1号		
電話	048-735-0066		
FAX	048-735-0066		
Email	hoiku04@city.kasukabe.lg.jp		
URL			
施設長氏名	金子 明子		
調査対応担当者	金子 明子 (所属、職名： 所長)		
利用定員	103 名	開設年	昭和 46 年 4 月 1 日
理念・基本方針			
<p>保育理念：一人ひとりの子どもに寄り添い、家庭や地域の人々と協力し合って、豊かな人間性を持った子どもを育成します。</p> <p>保育目標：明るく元気な子 思いやりのある子 自分で考えて行動できる子</p> <p>保育方針：</p> <p>(1) 心身共に健康に、安全で安定して過ごすことのできる環境の中で楽しく活動します。</p> <p>(2) 地域の人や異年齢・異文化の様々な関わりを通して一緒に遊ぶ楽しさを経験しながら、優しい心を育みます。</p> <p>(3) 自然や身の回り様々なものを遊びに取り入れ、物を大切にすることや生命の尊さに気づける経験を重ねていきます。</p> <p>(4) 「おもしろい」「やってみたい」という気持ちを大切に、意欲的に様々な活動に取り組む中で、自己を十分に発揮する力を育みます。</p> <p>(5) 言葉への興味や関心を育て、豊かな心・思考力・表現力の基礎を培います。</p> <p>(6) 一人ひとりを大切に、個性や個人差に配慮した保育を行います。</p> <p>(7) 地域から信頼される保育所をめざし、積極的に子育て支援を行います。</p>			
開所時間 (通所施設のみ)	月曜日～土曜日 午前7時～午後7時		

【利用者の状況に関する事項】

○保育所の場合（通常保育）

	定員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり 平均児童数	1クラスあたり 平均保育士数
0歳児	9	8	1		3
1歳児	16	16	1		4
2歳児	18	18	1		3
3歳児	20	21	1		2
4歳児	21	20	(混合保育)		
5歳児	21	20	1		2
計	105	103	5	—	—

(注) 1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

【職員の状況に関する事項】

○保育所の場合

常勤職員数	19人		
うち	保育士	17人	保健師・看護師 人
	栄養士・調理員		人 その他（委託調理員） 2人
非常勤職員数	6人	（常勤換算	人）
うち	保育士	2人	（常勤換算 1人）
	保健師・看護師		人（常勤換算 人）
	栄養士・調理員	委託調理員 2人	（常勤換算 人）
	その他（	委託用務員）	2人（常勤換算 人）

(注) 常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。

(2) 前年度採用・退職の状況	採用	常勤： 1人	非常勤： 0人
	退職	常勤： 0人	非常勤： 0人

(3) 常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均年齢 42 歳（ 歳）

(4) 常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均在職年数 3 年（ 年）

(注) 現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体(法人・自治体)内の児童福祉施設間の異動は通算可(公営の場合には保育主管課在職期間も通算可)。小数点以下第二位を四捨五入。

【実習生の受け入れ】

・平成 30 年度における実習生の受け入れ数（実数）

社会福祉士 人

介護福祉士 人

その他 保育士 7 人

看護師 5 人

【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)	753 m ²
	児童1人あたり 7.31 m ² (計算式: 建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	1,814 m ²
	児童1人あたり 17.27 m ² (計算式: 園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火 <input type="checkbox"/> 1. はい <input checked="" type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震 <input type="checkbox"/> 1. はい <input checked="" type="checkbox"/> 2. いいえ
(4) 建築(含大改築)年	昭和 46 年

【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設（事業所）において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

- ・ 苦情相談窓口を事務所に設け、随時対応しています。
- ・ 平成30年11月に保護者アンケートを全公立保育所で実施しました。その結果は、保育所玄関に掲示しました。
- ・ 保護者会から提出された要望書に対し、文書で回答するとともに、保護者会会長と要望書担当役員とに集まっていただき、回答についての説明を口頭で行いました。
- ・ 送迎時にお子さんの様子を伝える等のコミュニケーションをとる中で、保護者の意向を聴くようにしています。
- ・ 一日保育士体験に参加していただいた際に、保育・給食・その他についての感想と気付いた点の記入をお願いしています。
- ・ 年に3回の懇談会で、質問・要望を聞いています。

【その他特記事項】

貴施設（事業所）の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

- ・ 保育テーマを設け、日常の保育活動の中で特に意識して取り組んでいます。平成27～30年度は「体力づくり」。1年を4期に分け、季節に合わせたねらいを決めたり、身体の色々な力に注目したり、また、リズム遊びを取り入れたりして、年齢に合わせた活動を通して子ども達の健全な体の発達を促してきました。平成27年度から取り組んでいるマラソン大会は今年度も続けて行っています。子ども達の持久力や意欲が年々増し、保護者も楽しみにしている取り組みの一つとなっています。令和元年度は「遊びをとおして、心と体を育もう～「みてみて!」「たのしかった!」「うれしかった!」を集めよう～」子ども達が活動の中で感じる満足感・充実感や達成感に注目し、保護者と共有し共感してもらうことで、自己肯定感を高めています。
- ・ 地域交流会を年に20回開催し、保育所と地域の親子や初めての出産を控えている保護者との交流の場を設けています。特に0歳児クラスの参加が多く、ふれあい遊びや手作りおもちゃの提示等を通して、親子で楽しめる時間を提供しています。また、地域の保護者同士の交流の場にもなっています。
- ・ 保護者を対象とした一日保育士体験事業を行っています。保育所の子ども達と一緒に遊んだり、給食を食べたりすることを通して、子育ての楽しさやお子様の新たな一面を再発見していただくことを目的としています。
- ・ 毎月誕生会を行い、都合がつく誕生児の保護者も参加し、一緒に楽しんでいます。
- ・ 保育所の見学を希望される方には、連絡をいただいた際に日程・時間を調整し、ご案内しています。

【第三者評価の受審状況】

- ・ 受審回数（前回の受審時期）

_____ 0 _____ 回 （平成 _____ 年度）